

市営住宅 入居者募集

◆シーサイドタウン有磯住宅 ●受付期限 6月14日(火) ◆2LDK・4LDK(中堅所得者向け) 3戸 家賃50,000円 ◆抽選日 6月16日(木) ◆入居可能日 7月1日(金) ◆申込み・問合せ先 土木課(内線425)

深層水のふか〜い話⑮

深層水氷の使い方

深層水(海水)氷と真水氷(普通の氷)の大きな違いはその維持温度にあります。真水氷の維持温度は約0℃、それに比べ深層水氷は約マイナス1〜3℃を保つことができます。一方、生鮮物などの保存には腐敗の主原因となる微生物の繁殖を防ぐため、できるだけ低温を維持することが不可欠です。しかし、生鮮物を凍らせずと解凍した時点で細胞膜が壊れるため、生鮮物の性質を失ってしまいます。生物はその細胞液の中にいろいろな成分を溶かし込んでいるため、マイナス1〜3℃ぐらいでは凍らずに生の状態を保つことができます。この温度帯まで冷やすのが生鮮物の鮮度保持に一番効果があるとされています。深層水氷を使うことにより簡単にこの温度帯を安定して維持することができます。深層水氷は生鮮物の鮮度保持に極めて有効です。また、深層水はすぐれた清浄性を持っており、つくられた氷も殺菌が少なく食品の保持に安心して利用できます。

市では、行政への市民参画の推進を図る観点から、パブリックコメント(各種施策に対する意見募集)の制度化を検討しています。今回その試行として、現在策定作業を進めている滑川市個人情報保護に関する制度について、市民の皆さんのご意見を反映していくため、パブリックコメントを募集します。個人情報保護に関する意見の提出方法などを記載した応募書類は、情報公開総合窓口や主要公共施設などの窓口にて備えて付けてあります。また、市のホームページでもご覧いただけます。 意見募集期間 6月1日(水)〜6月30日(木) ▼問合せ先 総務課(内線212)

早急に人を求めています(求人情報) 平成17年5月9日現在

Table with 5 columns: 整理番号, 募集職種, 年齢, 賃金(万円), 募集人員, 資格・経験. Includes jobs like packaging, painting, plumbing, etc.

*詳しくは、滑川公共職業安定所へお問い合わせください。(8〜10はパート求人) ☎475-0324

募集 生涯学習センター(中央公民館) 教養教室 ●水彩画講座 講師 西方 哲成 さん とき 6月22日(水)から原則として第1・3水曜日 午後7時30分〜9時

募集人数 15人程度 申込者多数のときは抽選 申込み先 6月15日(水)までに中央公民館(☎475-5492)へ ●料理教室 とき 6月22日(水) 午後7時〜9時

パブリックコメントを募集 市では、行政への市民参画の推進を図る観点から、パブリックコメント(各種施策に対する意見募集)の制度化を検討しています。 申込み・問合せ先 勤労青少年ホーム(☎475-2090)

市長ふれあいトークの開催について 市では、市民の皆さんと市長が直接対話し、いただいたご意見やご提案を今後のまちづくりに反映させるため、「市長ふれあいトーク」の参加者を募集いたします。 7月12日(火) 午前11時30分〜午後1時 市民会館2階中会議室

募集人数 15人程度 参加費 500円(昼食代) テーマを設けない自由討論とし、昼食をとりながら気軽に市長とお話していただきます。 ●定数になった時点で締め切らせていただきます。 ●政治・宗教活動および営利を目的とした話題や個人間の係争に関する話題はご遠慮ください。 ▼問合せ先 企画情報課(内線222)

ご利用ください!! 市庁舎正面玄関に階段を利用するのが困難な方のためのインターホンを設置しました。

海釣りを楽しむ皆さんへ マナーを守りましょう ●海は、漁業者にとって生産の場であり、かけがえのない生活の場です。 ◎海は、皆さんにとっても明日への活力を得る健全なレクリエーションの場です。 ◎海のルールを守って、楽しい海釣りをしましょう。 ◆アワビ、サザエ、カキなどの共同漁業権の内容となっている水産動植物の捕獲は禁止されていますので捕らないでください。 ◆空き缶、たばこの吸い殻、ビニール袋、釣り糸、えさの残りなどのゴミは、必ず自分で持ち帰り、海や海岸を汚さないようにしましょう。

平成17年度(平成16年分)所得証明書について 平成16年分の所得証明書を6月1日(水)より発行しております。なお、申請の際には、個人情報保護のため、窓口に来られた方の身分証明書等での本人確認をさせていただきます。 ●申請に必要なもの 印鑑 (同居家族以外の方が申請される場合は、委任状の添付が必要になります。) ●手数料 1件 300円 問合せ先 税務課市民税担当(内線233・234)

私たちのまちをきれいに 6月は「環境月間」・6月5日は「環境の日」 本市では、平成14年4月に環境美化促進条例を施行し、市民の皆さまのご協力を賜りながら、環境美化に取り組んでおります。国では、6月を「環境月間」、6月5日を「環境の日」と定めています。皆さんもこれを機に、ご家庭や近所(地区)の環境美化にご協力下さい。 なお、滑川工場倶楽部(市内約50社)では、各企業周辺の美化活動を毎年実施しておられ、今年度も6月2日(水)に実施されます。

家庭のゴミを持ってきて海や海岸に捨てたり、燃やしたりしないでください。 ◆設置網や刺網などの漁具類に損害を与えたり、つかまつたりしないでください。 ◆操業中の漁船の周辺での釣りはやめてください。 ◆天候や海の状態には注意して、無謀な行動はつしみます。 ▼問合せ先 商工水産課(内線341)

危険物取扱者保安講習会(法定講習)の開催 とき 7月21日(木) ところ 黒部市民会館 受付期間 6月16日(水)〜6月29日(水) 対象者 危険物の取扱いに従事している危険物取扱者 ▼問合せ先 市消防本部 予防課危険物担当(☎475-0180)

集落協定締結数、協定面積など Table with 4 columns: 集落名, 参加者数(人), 協定面積(m²) (田, 畑)

平成16年度滑川市中山間地域等直接支払制度の実施状況について 中山間地域等直接支払制度とは、水源を養ったり、洪水の発生を防止するなど、中山間地域の農地が持つ多くの役割(多面的機能と呼んでいます)を守るため、その農地を管理する人たちの活動を支援する制度です。 中山間地域では、平地地域に比べて高齢化が進み、生産状況が不利なことから生産者が減り、耕作されない農地が増えるために多面的機能の低下が心配されています。 この多面的機能を守るため、5年間以上続けて農業生産活動を行うための一定の約束ごと(集落協定)に基づいて活動を行う集落に対して交付金が支払われるものです。 集落協定に基づく主な活動状況 ●水路、農道の草刈り ●農道舗装や補修 ●農作業の共同化 ●農業機械の共同購入 ●鳥獣被害防止対策

市全体の概要 ●集落協定数および参加人数 13集落協定315人 ●協定面積 3,149,255㎡ 急傾斜地にある田(1/20以上の傾斜)、畑(15度以上の傾斜) 66,038,630円 ●交付額 66,038,630円 交付単価(田:10a当たり21,000円、畑:10a当たり3,500円) 交付金負担区分 国22,012,876円・県22,012,876円・市22,012,876円